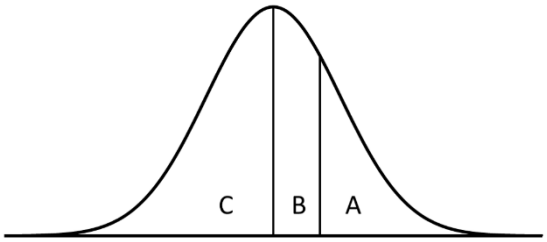
・産肉能力の育種価ランクの変更について（令和８年度分析分から）

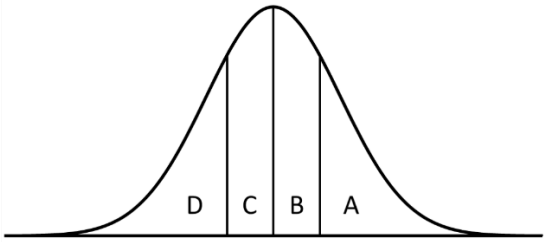
①全国的なランク

・現行



上位１／４以上・・・・・・・・・『A』
平均以上上位１／４未満・・・・・『B』
平均未満・・・・・・・・・・・・『C』

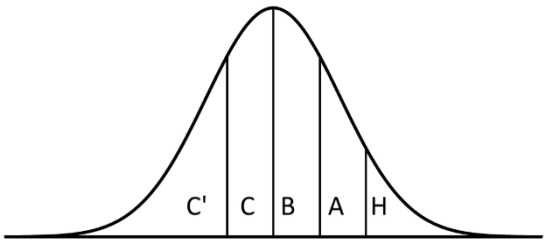
・令和８年度分析分から



上位１／４以上・・・・・・・・・『A』
平均以上上位１／４未満・・・・・『B』
下位１／４以上平均未満・・・・・『C』
下位１／４未満・・・・・・・・・『D』

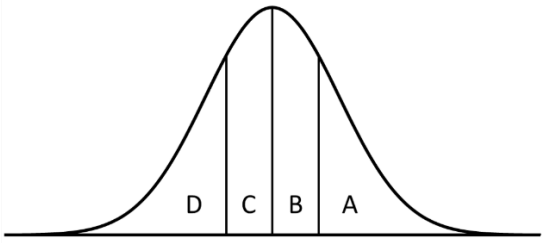
②鹿児島県のランク

・現行



上位１／８以上・・・・・・・・・『H』
上位１／４以上上位１／８未満・・『A』
平均以上上位１／４未満・・・・・『B』
下位１／４以上平均未満・・・・・『C』
下位１／４未満・・・・・・・・・『C’』

・令和８年度分析分から



上位１／４以上・・・・・・・・・『A』
平均以上上位１／４未満・・・・・『B』
下位１／４以上平均未満・・・・・『C』
下位１／４未満・・・・・・・・・『D』

本県においては脂肪交雑の改良を重点的に推し進めるためにＨランクを起用してきた経緯がありますが、農家の方々の努力の成果が実り、脂肪交雑の能力はＡランクとＨランクでほとんど差が出ないぐらい改良が進みました。

今後は脂肪交雑以外の改良を目標とし、かつ多様な種雄牛が利用されることを期待し、全国的なランクの改正に合わせて本県のランクも全国基準に揃えていきたいと考えていますので、ご理解いただきますようよろしくお願いします。